

戦略的パートナーシップに基づく 2016 年春 UC バークレー派遣の募集 (人文・社会科学)

東京大学は、カリフォルニア大学バークレー校（UC バークレー）との戦略的パートナーシップに基づき、人文・社会科学分野の研究者・大学院生（若干名）を、半年間または 1 年間、客員研究員として UC バークレーに派遣します。

UC バークレーでの在外研究をご希望の方は、以下の応募条件などをご確認のうえ、ご応募ください。



概要

1. UC バークレー日本研究センターの客員研究員として、2016 年春学期（1 月 19 日開始）より、半年間または 1 年間の在外研究を行う。

UC バークレー日本研究センターの客員研究員について：

http://ieas.berkeley.edu/cjs/visiting_scholars.html

2. Visiting Scholar Program Fee は免除されるが、原則的に、渡航費・滞在費等の助成は行わない。

応募条件

次の2条件を共に満たす方。

1. 法学政治学研究科または総合文化研究科に、研究者または博士課程の大学院生として所属している。
2. 在外研究にかかる費用の大半を賄うことができる給与・奨学金・研究奨励金等の受給が確定している（日本学術振興会の特別研究員（DC1・DC2・PD・RPD）であればこの条件を満たす）。

応募書類

1. 申請書（和文・指定様式：東大－バークレー戦略的パートナーシップのウェブサイト <http://utokyo.ucberkeley.jp/> よりダウンロード）
2. Curriculum vitae（英文・自由様式、研究業績を含める）
3. Research proposal（英文・1ページ、活用したいUCバークレーの人的・物的資源と、滞在希望期間を明記する）
4. 給与・奨学金・研究奨励金等の受給を証明する書類
5. 英語能力を証明する書類
6. 東京大学の教員による推薦書

応募方法

2015年9月17日（木）から**9月30日（水）**までの期間に、応募書類一式を、所属する研究科の大学院系の窓口に提出してください。

結果通知

2015年10月末日までに、選考結果を通知します。

日本学生支援機構（JASSO）奨学金の受給可能性がある場合には、その旨をあわせて通知します（日本学術振興会の特別研究員（DC1・DC2・PD・RPD）や留学生の場合は、受給資格なし）。

問い合わせ先

東京大学社会科学研究所 研究協力担当

Eメールアドレス：kenkyu-kikaku@iss.u-tokyo.ac.jp

メールの件名を「バークレー派遣に関する問い合わせ」としてください。